第 59 回全日本スキー技術選手権大会要項

2022 年 2 月 1 日版

■ 第 59 回全日本スキー技術選手権大会要項

【会期】 2022 年 3 月 3 日（木)～ 3 月 6 日（日）

【会場】長野県・白馬八方尾根スキー場

【主催】公益財団法人全日本スキー連盟

【主管】公益財団法人長野県スキー連盟・一般社団法人白馬村スキークラブ

【後援】白馬村・八方尾根観光協会・八方尾根索道事業者協議会

【協力】自衛隊第 13 普通科連隊（松本駐屯地）

【事業の目的】

全日本スキー技術選手権大会開催規程に基づき開催し、スキーヤーの自由な表現から生まれるスキー技術の“巧さとその進化”を競い合い大会年度のチャンピオンを決める。

大会を通じてスキー技術の奥深さとダイナミックさを一般スキーヤーに伝える。

【日程】

3 月 3 日（木）予選

3 月 4 日（金）予選

3 月 5 日（土）決勝

3 月 6 日（日）スーパーファイナル・ウィニングマッチ・フラワーセレモニー

【本部宿舎】

対岳館

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 八方 5094

【実行委員会事務局】

開設：2022 年 1 月中旬

場所：白馬八方尾根観光協会内

大会事務局長：丸山宏充

【競技本部】

開設：2022 年 1 月 17 日㈪

場所：白馬八方尾根スキースクール 1 F

Tel：080-8854-3525

e-mail： 59gisen@happo-ski.info

Web サイト：https://gisen.happo-ski.info/

【競技方法】

1. 規定された斜面において種目内容を演技します。
2. 決勝の出場者は、予選合計得点順位の男子 90 位タイ、女子 45 位タイまでとします。
3. SF の出場者は、決勝までの全種目総合得点順位の男子 30 位タイ、女子 15 位タイまでとします。
4. WM の出場者は SF までの全種目総合得点順位の男子 5 位タイ、女子 5 位タイまでとします。
5. SF 以降の出場者のビブ NO は，決勝終了後ドローをし、ビブを新たに付与します（渡す場所はＴＣＭで説明いたします)。
6. 審判方法は 5 審 3 採用とします。
7. その他は、最新の競技規則及び運営細則によります。

【出場資格】

出場者は、次の各号に掲げる内容を満たしていなければなりません。

〈日本選手の参加資格〉

1. 2022 年度の本連盟会員登録を行い、会員登録料の決済を完了している者
2. 2022 年 4 月 1 日現在満 18 歳以上の者。ただし各予選会に出場して予選通過し、加盟団体長が特に認めた者については、この限りではない。
3. 大会申込時までに SAJ スキーバッジテスト 1 級以上を有する者
4. 加盟団体が主催する予選会を通過し、加盟団体長の推薦を受けた者
5. 本連盟スキー補償制度又はこれに準ずる傷害保険に加入している者

※オープン参加希望者の出場資格は次の通りとする。

① 1.から 5.までの要件を満たし、本連盟教育本部長が認めた者

② SAJ 以外の団体（ＳＩＡ等）からの参加希望者は、その団体長が承認し推薦した者で〈参加資格.〉の 5 を満たしている者

〈日本国籍を有する方以外の参加資格〉

1. 2022 年 4 月 1 日現在 18 歳以上であり、SAJ スキー級別テスト 1 級以上と同等の技術を有する者
2. 各保険会社のスキー傷害保険に加入している者

【順位の決定】

総合成績は，全種目の合計得点の多い順とします。全種目が実施できない場合の順位決定は組織委員会の判断に委ねます。

【表彰】総合成績の男子 10 位、女子 6 位まで、表彰対象とします。

【その他】

1. チーム・キャプテン・ミーティング（以下 TCM）はオンライン会議でおこなうので，監督・コーチはパソコン・タブレット・スマホ等の用意をお願いします。
   2 月 28 日（月）までに、競技本部（e-mail：59gisen@happo-ski.info）に代表者のメールアドレスを提出（必須事項）してください。
2. 組織委員会において、日程、種目、参加枠および運営全般に関わる事項の変更が生じた場合は、その内容を加盟団体に告知します。ただし、直近または大会期間中の場合は、TCM、公式掲示板に掲示して告知します。

【競技規則】

〈公式用品用具の使用に関して〉

1. 選手は本連盟公式用品委員会において認定された用具・用品を使用し、用具・用品に表示される商標及び社名は本連盟規程によるもの以外は認めません。ただし、本項の規制範囲は、開・閉会式等の公式の場所及び競技会場において点呼を受けたときからフィニッシュするまでとします。
2. プレートは市販商品の正常な使用方法に限ります。改造もしくは複数商品を複合した使用法は認めません。
3. 出場する選手が本大会の予選種目から決勝種目まで使用できるスキーは計 2 台までとします。
4. 選手が着用を許されるウェアは市販されている、あるいはルーズフィットなものとし、レーシングスーツ（ワンピースやツーピース）は認めません。
5. コマーシャルマーキングについては、本連盟指定の様式にて申請し承認されたもののみ着用できます。
6. 前 3 項のマテリアルチェックについては，TCM にて詳細を伝えます。

〈ヘルメット等の着用に関して〉

競技中は頭部を防護する為、すべての競技において必ずヘルメットを着用して下さい。

〈ビブの着用に関して〉

インスペクション等でコート内に入る場合は必ずビブを外側に着用すること。

〈スタートの要領に関して〉

1. 選手は、各種目ともスタート地点に 10 分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければなりません。
2. 選手は前者のスタート後、ただちにスタート位置につき準備を整えます。
3. 選手はスタート審判の合図によりスタートします。ただちにスタートしない場合は当該種目を棄権したものとみなします。

〈フィニッシュの要領に関して〉

フィニッシュはコート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインの通過をもって演技終了とします。小回り種目については、フィニッシュライン通過後にスピードコントロールし、完全停止をもって演技終了とします。

〈コートインスペクションに関して〉

コートインスペクションに関する規定は、TCM にて詳細をお伝えします。

〈抗議に関して〉

TCM にて詳細をお伝えします。

〈その他〉

その他必要がある事項は別途定め、TCM に提案、承認を受けることとします。

〈コマーシャルマーキング（CM）申請〉

1. ヘルメットには、サイズ 50 ㎠以内（縦横のバランスは問いません。）のワッペン又はシールを 1 枚付けることができます。掲示する場所（正面、側面、背面）の指定はありません。ただし、ヘルメットメーカーのロゴが隠れてはなりません。
   ウェアの腕にサイズ 50 ㎠以内（縦横のバランスは問いません。）のワッペンを 2 枚までつけることができます。1 枚のみ付けることも可能です。ワッペンを 2 枚付ける場合、2 枚を左右の袖に分け付けることもできますし、2 枚ともどちらか片側の袖に付けることもできます。1 枚のみつける場合は、左右どちらの袖に付けるかの指定はありません。2 枚のワッペンは、2 枚とも同じ企業（デザイン）のマークでも良いですし、2 枚が異なった企業（デザイン）のマークでも良いです。ただし、ウェアメーカーのロゴが隠れてはなりません。
2. たばこ、ドラッグ（大麻等の違法薬物)、ギャンブル又はアルコール等については認めら　れません。
3. 申請方法および期限
   第 59 回全日本スキー技術選手権大会へ参加される選手（補欠含む）の方は
   下記リンクからご記入（コマーシャルマーキング・マテリアルチェック
   使用用具調査）を、お願い致します。
   マテリアルチェック時の申請用紙はこの入力を持って省略させて頂きます。
   ※申請スキーはマテリアルチェック時まで変更可能です。

※個人情報保護法に基づく「ＳＡＪ会員登録 | 個人情報の取り扱いについて
http://www.ski-japan.or.jp/generals/member_07/に沿って個人情報は本大会に
付属する表題の登録及び手続その他の確認連絡、分析にのみ使用いたします。

登録フォームアドレス　　https://forms.gle/ZGT2VWtbnbCRXQwb9

このページを A4 用紙に印刷し斜線部を切り抜いて，L 字スケールを作成してください

申請ロゴマーク左下を
L 字スケール内角にそろえて
写真撮影してください

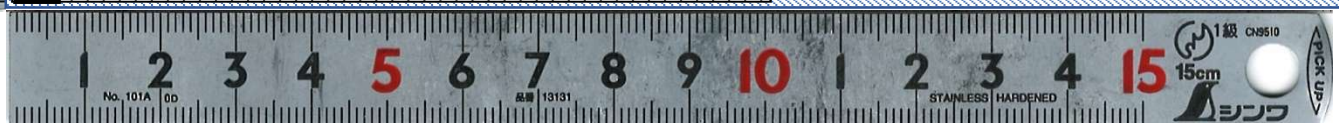

図１　CM 申請スケール

【本大会の出場選手の画像や映像等の配信について】

出場選手は，本大会の普及を目的として，大会中の画像や映像を各種媒体（映像媒体，紙媒体，WEB 媒体などを含む）にて配信することができます。他の出場者のプライバシーを侵害したり，大会運営の妨げとなったり，競技の安全性を確保できない配信は禁止とします。また，他の出場選手の肖像使用や映り込みについては，自身で当該者の同意を得てください。なお，配信においてトラブルになった際は当事者間で解決してください。

【本大会における出場選手の肖像権の取扱について】

本大会に出場する選手の皆様は，大会中の画像や映像が，報道媒体や一般観覧者などの第三者によって，各種媒体（映像媒体、紙媒体 、WEB 媒体など含む）にて配信される可能性があることをご承知ください。配信者に対しては、個人のプライバシー確保に十分配慮することを周知いたしますが、配信者とトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。

【本大会を観戦される皆様の画像や映像等の配信について】

出場選手の画像や映像等を配信する場合、本大会の普及を目的としてください。また、個人のプライバシー確保には、十分配慮してください。なお、配信においてトラブルになった際は当事者間で解決していただきます。

【出場枠】加盟団体出場枠は 2020 年度に改正され、ブロック枠は廃止、加盟団体枠は過去の全日本予選通過者を参考に按分により算出され（表 1)、2020 年度中央研修会において発表された通りです。

表 1 第 59 回全日本スキー技術選手権大会出場枠

加盟団体	男子	女子	補欠
	加盟団体枠	加盟団体枠	
北海道	28	18	男女各１名まで
青森県	7	4	
岩手県	6	3	
宮城県	5	2	
秋田県	8	3	
山形県	13	4	
福島県	4	2	
茨城県	3	1	
栃木県	4	2	
群馬県	8	2	
埼玉県	5	4	
千葉県	6	2	
東京都	16	14	
神奈川県	7	4	
新潟県	28	9	
山梨県	5	3	
長野県	28	10	
富山県	8	3	
石川県	4	2	
福井県	3	2	
静岡県	3	1	
愛知県	4	4	
三重県	2	1	
岐阜県	6	3	
滋賀県	2	3	
京都府	2	1	
大阪府	3	3	
兵庫県	5	3	
奈良県	2	1	
和歌山県	2	1	
鳥取県	3	1	
島根県	2	1	
岡山県	3	2	
広島県	4	2	
山口県	1	1	
香川県	1	1	
徳島県	1	1	
愛媛県	1	2	
高知県	1	1	
福岡県	2	1	
佐賀県	1	1	
長崎県	1	1	
熊本県	1	1	
大分県	1	1	
宮崎県	1	1	
鹿児島県	1	1	
沖縄県	1	1	
学連	11	6	
計	264	141	
総合計	405		

【申込方法】
　参加者は、参加者の個人情報が本事業の運営にのみ使用されることに同意の上、所属加盟団体が定めた大会申込書と参加料を，所属加盟団体が定めた期日までに、所属加盟団体に提出してください。
　加盟団体は、参加者の個人情報入力と参加料（15,000 円）決済をデジエントリー（URL 等は追ってお知らせします）で 2022 年 2 月 7 日（月）～10 日（木）の期間内に完了してください

第 59 回技術選コマーシャルマーキング申請書

【提出先】　Google フォームにて申請　詳細はＨＰを参照
【提出期限】2022 年 2 月 10 日

第 59 回技術選のデジエントリーと参加料決済期間
2022 年 2 月 7 日（月）～10 日（木）
エントリーがない加盟団体は、申込期日までにその旨を大会事務局へ連絡してください。
【抽選】
予選出場者の抽選は、TD（代理を含む）立会いの上、 2022 年 2 月中旬に行ないます。
【宿舎申込】
八方尾根観光協会（担当：丸山修一郎）に相談の上、加盟団体ごとに申込してください。
【出場選手変更届】
技術選の補欠選手が正選手となった場合の申込は、次の要領で受付けます。
受付日時：2022 年 3 月 2 日（水）09:00～10:00
提出先：競技本部
提出物：出選手変更届 1 部
技術選参加料：15,000 円
（組織委員会終了後にケガ等でやむを得ず出場選手の変更が必要になった場合は、この限りではありません。）
【マテリアル調査票】
　　Google フォームへ入力後、マテリアル調査会場にて確認し承認します。